

For Adults Only

LAUREL

Chapter:1

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止



魔王

アリア・フェイルゴッド

ついに魔王の前に着いた私はだが
魔王と戦う前に既に満身創痍となっていた



勇者 ローレル



味方の裏切りによって……

ローレル。
貴様にはここで
死んでもらう

後ろにいる
小娘と共にな

デイル……
どうして……

これから死ぬ貴様に
語る口は持たん

と、言いたいが半分は貴様への
恨みと言っている。

私から勇者の称号を
奪った貴様への恨みだ



魔王！
デイルに何をした！

はあ

何もしていないわ。
この男の本心によるものよ

ほら
洗脳とか！

嫌よこんなかわいくない
人間なんて…

かわくな

いらないわ

貴様ら…



この私をバカした報いを
受けるがいい！

く
!!

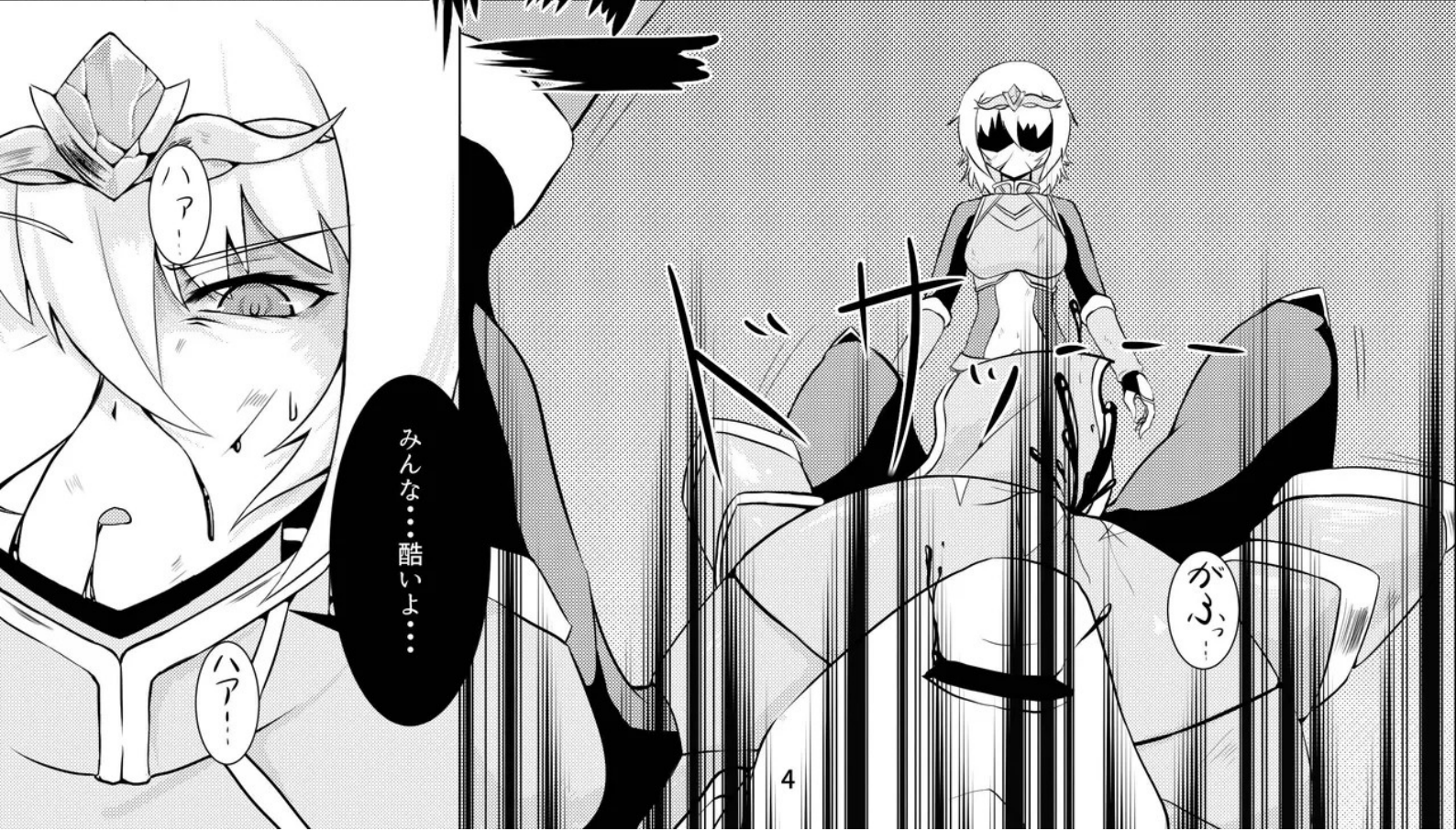
ガキ



お前を倒し、私は再び
王国最強の戦士になるのだ！
国王もそれを望んでいる！

国王がっ!!

勇者抹殺は国王の命令…
ハナから貴様に居場所はない





欲しくなった



仲間や国に裏切られ、
すべてを失って震える彼女

初めて憎悪という感情を知った彼女の姿は
先程までの強さはなく、今にも崩れそうな儂さを感じた。
今まで挑んできた勇者にはない歪な姿。
私はそんな勇者が……



いやああああ

バー
ダ

び
ら

カラノ



ちよちよちよ...ちよつと待って
その展開は予想外よ!?

あちち...

えっと...!!
ローザ!
ローザいる!?

ローザ!



ん……

ふかふか
する……



確か……

あれ……
私どうして
ベッドに？

あら、目を
覚ましたかしら



でつかい
ちようちよだ！

ふ、ふふ……
まだ寝ぼけてるのかしら



顔色も良好、
傷も塞がったわね

ひら

ひら

これは……



あら
目を覚ましたようね！
ずっと眠ってたから安心したわ

アリアよ
私の名前。

君は出血が酷くて死にかけてたの
で、私の血を与えて回復させたわけ

そうしないと
君は死んでたわ

ねえ？

魔王！？
どうして…

魔王の血を！？
なんでそんな事…

はたす
ぽん
死にかけてた
あなたを救う
最善の方法よ

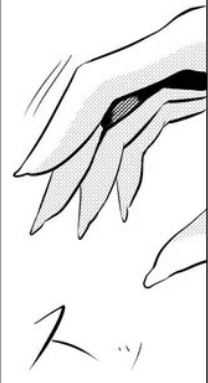
私の血を入れた生き物は
漏れなく魔族化するわ
味方に裏切られて帰る場所が
ない君だったらいかなって

ぶっちゃけるなあ…
これが魔王…

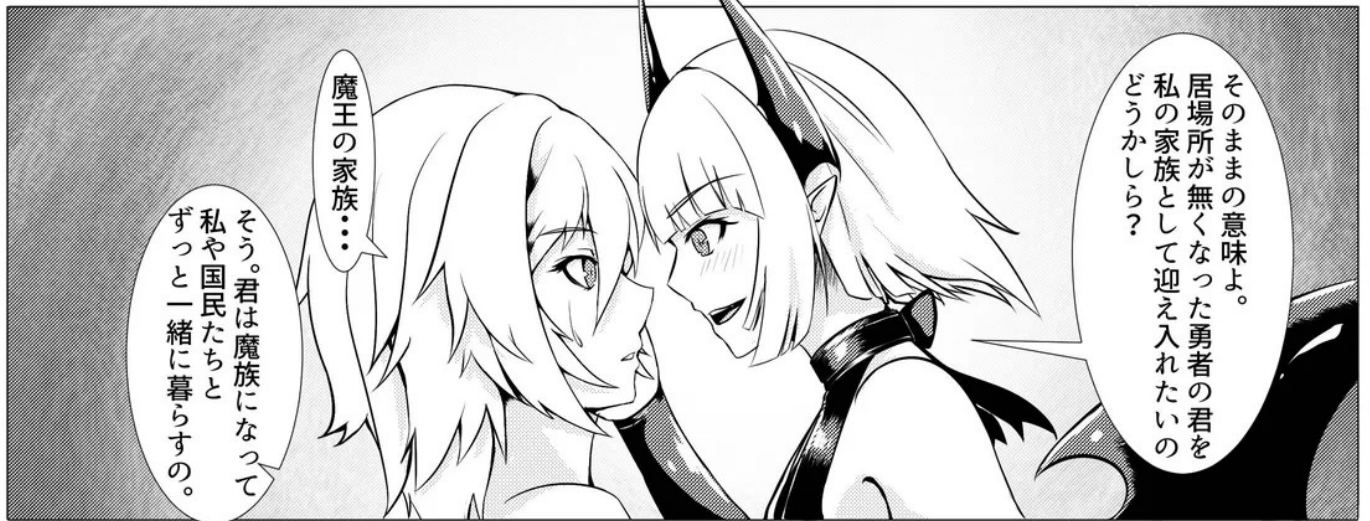


それだけ君が
欲しくなったのよ。
…うん、目が少しずつ
魔族化してるわね

欲しくなった？私が？
どういう意味よ…



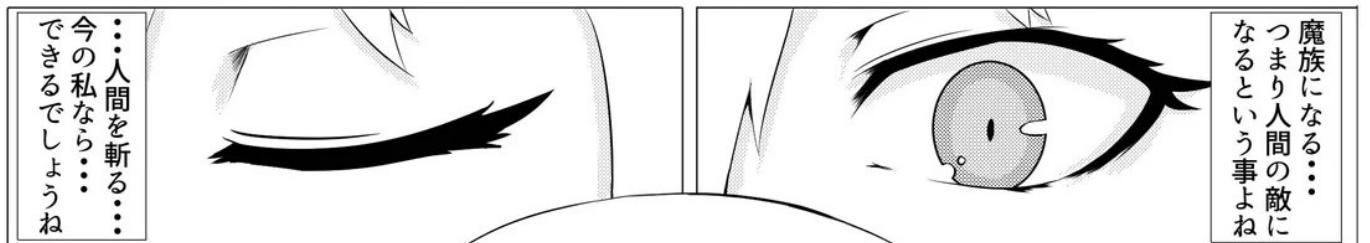
スッ



そのままの意味よ。
居場所が無くなった勇者の君を
私の家族として迎え入れたいの
どうかしら？

魔王の家族…

そう。君は魔族になって
私や国民たちと
ずっと一緒に暮らすの。



魔族になる…
つまり人間の敵に
なるという事よね

…人間を斬る…
今の私なら…
できるでしょうね



アリア
私、あなたの家族に
なるわ！

魔族にもなる。
だけど、一つ約束して欲しいの
…私を…見捨てないで



ああ…ほんつとうにかわいい♡
この人間なら私の全てを
受け止めてくれるはず。
私もこの娘の全てを…ふふふ♡

ふっ♡

ふっ♡

あっ♡

ふっ♡



ローレル。あ、ローラって呼ぶね♡
今から君に私の一部を体内に挿れて、
中から君の全部を私のものに置き換えるわ
ちよつと感じやすくなるけど、全部受け止めてね♡

あっ♡

ふっ♡

全部置き換わったら、ローラは
私と同じ魔族…淫魔になるの♡



私と同じ全てを狂わせる
エッチな魔族になるの♡

この触手でローラを犯して犯して
淫らに墮としてげるわね♡
かわいい声をいっぱい聞かせてね♡

さあ、本番始めよっか♡
人間の君にさよならしよっ♡



口になにか…っ
あったかくて甘くて…
アリアの匂いで満たされて…



いい飲みっぷりね…♡
私が同族へ墮とすなんて
思いもしなかったわ。
ましてや相手は勇者…
かわいいかわいい勇者♡

ぐっ

ぐっ

淫紋が浮かび始めたわね
いよいよだわ♡

聞こえるかしら？
これ(尻尾)が挿ったら
君への侵食が一気に進むわ。
淫魔へ変わる極上の快楽を
しっかりとその身体と心に刻んでね♡

ポフ…



何っ! ねえっ!?

かはっ!?

嬉しいわぁ♡
今の感覚、私がローラの
初めてなのね♡
まるでこの瞬間のために
残してくれてみたい♡

ギゅっ♡



終わっちゃう...
人として、勇者として
でも...

来っ♡
私に♡



そろそろローラの膣内に出すね♡
これでローラは淫魔に変わるわ♡

人間辞めちや
終わったあ♡

おおおおおお♡



淫紋が定着したわ……♡
後は私の触手がローラを作り変えるだけ
いよいよ最後の行程ね



さあ、「私」を
受け入れて♡



おやすみなさいローラ
次に起きたときは……



あたたかい……
きもち……い……い……

新たな「」の誕生よ♡

私に纏わりつく「黒」は私の全てを溶かしていく……細胞の一つ一つ。足先から頭まで髪の毛の一本に至るまで

「黒」は身体に染み込んで、人間としての機能を失い冷えた身体に新たな熱を屈ける。熱だけじゃない。新しい鼓動を生むための全てを私に……

人間に失望し冷えた心は、この「黒」の熱に少しづつ当てられて、むず痒さのある熱を帯びる。この熱は憎悪でも怒りでもなく、むしろ……喜んでいられるのかもしれない

人間でなくなる自分への、手を差し伸べたアリアへの、勇者を辞め、人間の敵となる新たな私への出会いという歓喜……



本当に出会えて
嬉しいわ、ローラ

濃密な魔力……

私をも飲み込もうとする
貪欲の塊のような力……

いずれは私をも超える
魔王としての器。

さあ、ローラ
目覚めなさい

魔王の種を受け継いだその姿を。
私のたった一人の家族の姿を。
君の全てを私に見せて♡

はい、魔王様



スウッ

ああ、素敵よローラ♡

ローレル、ここに再誕。

このローレル、魔王様のお側で永遠に歩めることに歓喜に満ち溢れております。



いい？ローラ。
私はそんなローラが気に入って
欲しくなったから迎え入れたの

もし、くだらない存在に
なったら容赦なく
消しちゃおうから！



カッ

カッ



そしてもう一つ

「私は死ぬまで変わりません」
どうかしら？これは私の願い
でもあるわ。



あ、そうだ

せっかくだから
お名前つけましょう！



ローレル・ブルーム……

私の新しい名前……

人間たちは「葉」の部分しか
君を見ていなかった。
今度は私や君のために「花」を
咲かせましょう？



ローレル・ブルーム

月桂樹は花を咲かせ、その花には
「裏切り」という花言葉があるわ



わかった
理解したわ、アリア

ローラ、君も一緒に
その「お返し」を一緒に
考えてくらないかしら？

ローラ。君がここに来る前にも、君の国から
幾度となく「君のような勇者」が送られて来たの。
私も一国の王。受け取るばかりじゃ悪いから、
そろそろお返しをしたいのよね。

そう。私から君への
願いのこもった
プレゼントよ♡

アリアと贈る
「素敵な」プレゼントで
人間達を驚かせよう

返しきれないくらい、たくさん……
いっぱい気持ちを込めて贈らないとね



あ、でっかいちょうちん

ローザ！

あら、もう魔族に
なったのね

ローレル・ブルーム

面白い子を見つけたわねアリア。
ローラはどんな子に育つのかしら。

魔界の薔薇姫

ロザリシア・ピンクターダ

続



奥 付

タイトル：LAURel

発行日：2022年12月31日

イベント名：コミックマーケット101

執筆者・原作：葛葉ぽて

ロザリシアデザイン：あかこ様

(Twitter:@akk0410_cc_fgo)

サークル名：墮落商会

印刷会社：株式会社日光企画 様

Twitter：@kuzunoha_pote

PIXIV:2567103

mail:pote.pote.wahu.wahu@gmail.com



墮落商會